

2012年10月1日

日本空港ビルディング株式会社

『国際通貨基金・世界銀行年次総会 2012』アフターカンファレンス
第1回UHHA (University Hub Haneda Airport) シンポジウム開催

日本空港ビルディング株式会社（本社：東京都大田区 代表取締役社長 鷹城 勲）は、2012年10月15日（月）、羽田空港第1旅客ターミナル6階ギャラクシーホールにて、「第1回UHHAシンポジウム」を開催します。

本シンポジウムは、世界銀行東京事務所の後援のもと、世界最大の国際会議であり48年ぶりに東京で開催される「国際通貨基金・世界銀行年次総会 2012」のアフターカンファレンスであり、本年3月に発足したUHHA (University Hub Haneda Airport) プロジェクトの目的である、羽田空港の拠点機能を情報・文化の発信基地として有効活用し、グローバル人材への貢献およびグローバル化を進める各大学（学生）の支援を推し進める施策の一環として実施いたします。

基調テーマは「文明社会の成熟とは」であり、午前の部では、スリ・ムルヤニ・インドラワティ氏（世界銀行専務理事）の特別講演「次世代の人材育成」を受けたパネルディスカッションを展開し、パネリストには板東久美子氏（文部科学省高等教育局長、UHHA エグゼクティブ・コミッティメンバー）や、黒田玲子氏（東京理科大学総合研究機構教授/東京大学名誉教授）をお迎えいたします。また午後の部では、猪瀬直樹氏（東京都副知事、UHHA エグゼクティブ・コミッティメンバー）の基調講演を受け、企業パネリストおよび学生を代表して参加する Development Japan の学生達を交えたパネルディスカッションを展開します。

シンポジウムは英語をベースに進行（同時通訳機器あり）し、また会場で行われる各プログラムは、インターネットを介したライブ配信により羽田空港から国内外に向けての情報提供を試みます。オーディエンスは、日本の高等教育におけるグローバル化を積極的に推進する各大学の学生、UHHA 構想に賛同する企業人、および一般参加の学生など、約200名を見込んでいます。参加申込みにつきましては、ウェブサイトよりお申込みいただけます。

グローバルな人材育成が我が国の喫緊の課題とされ、国策としての取り組みが急がれる状況下において、今回の第1回UHHAシンポジウムの開催にあたり、文部科学省、外務省、国土交通省、東京都より、ご理解・ご後援を頂ける運びとなりました。弊社といたしましては、「未来への飛躍を実現する人材、新たな価値を創造する人材、グローバル感覚を持つ人材等の育成」の実現に向けて、このシンポジウムがその一翼を担う活動となる事を願っております。

【シンポジウム 概要】

- 開催日 2012年10月15日(月) 10:30~17:05
- 会場 羽田空港国内線第1旅客ターミナル6F(ギャラクシーホール)
- 主催・共催 UHHAシンポジウム実行委員会、日本空港ビルデング株式会社
- 後援 世界銀行東京事務所、文部科学省、外務省、国土交通省、東京都、公益社団法人経済同友会、日本経済新聞社、読売新聞社、産経新聞社、大学新聞社
- 協力 東京国際空港ターミナル株式会社、日本航空株式会社、全日本空輸株式会社、スカイマーク株式会社、株式会社AIR DO、スカイネットアジア航空株式会社、株式会社スターフライヤー、アメリカン航空株式会社、京浜急行電鉄株式会社、東京モノレール株式会社、空港施設株式会社、株式会社松田平田設計、株式会社粹設計、パナソニック株式会社、株式会社ローソン、株式会社秀巧堂クリエイト、国際教養大学、青山学院大学、デジタルハリウッド大学、Development Japan
- 参加料/無料(同時通訳機器あり)
- 定員/200名
- プログラム概要 別紙参照

【一般参加お申込み方法】

参加御希望の方は、下記URLより所定のフォームに必要事項を入力し、お申込みください。
なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。

UHHAシンポジウム参加登録フォーム

<http://uhha.net/symposium.html>

【お問い合わせ先】

- UHHAシンポジウムの詳細に関する問合せ

日本空港ビルデング株式会社

UHHA事務局

TEL / 03-6380-5545 FAX / 03-6380-1352

文明社会の成熟とは

羽田空港で真のグローバルを体感

世界銀行東京事務所の後援のもと、48年ぶりに東京で開催される国際通貨基金・世界銀行年次総会のアフター・カンファレンスとして「第1回 UHHA シンポジウム」を羽田空港で開催します。

国内外よりお招きしたスペシャルキーパーソンにご登壇頂いてのパネルディスカッションや、学生を交えたディベートなどを英語ベースで進行し、「高等教育のグローバル化」や「学生の国際交流」の一翼を担うシンポジウムを目指します。また、スリ・ムルヤニ・インドラワティ氏（世界銀行専務理事）の特別講演や猪瀬直樹氏（東京都副知事）の基調講演を予定。「日本から見る日本」と「世界から見る日本」の差異を肌で感じる機会を創出し、世界を体感するグローバルな一日を羽田空港から発信します。（会場では同時通訳機器を無料貸出）

【開催概要】最新情報は <http://uhha.net/symposium.html> をご覧ください。

開催日	2012年10月15日（月）
会場	羽田空港第1旅客ターミナルビル 6F ギャラクシーホール
料金	無料（事前参加登録制） 下記のURLにアクセスしてください。 http://uhha.net/symposium.html
定員	200名
参加者（敬称略）	中嶋 嶺雄（国際教養大学理事長・学長）※VTRにて参加 猪瀬 直樹（東京都副知事） スリ・ムルヤニ・インドラワティ（世界銀行 専務理事） 板東 久美子（文部科学省 高等教育局長） 勝 茂夫（ナザルバエフ大学学長） グレン・S・フクシマ（在日米商工会議所元会頭） 黒田 玲子（東京理科大学総合研究機構教授、東京大学名誉教授） ユー・アンジェラ（上智大学学術交流担当副学長） 市川 博也（国際教養大学グローバル・ビジネス課程長/教授） 小林 美和（ポーイング・ジャパン 政府関係/渉外担当ディレクター） 日比谷 武（富士ゼロックス株式会社 常勤監査役） 柴田 励司（株式会社 Indigo Blue 代表取締役社長） 西川 久仁子（株式会社ファーストスター・ヘルスケア 代表取締役社長） バックカード 啓子（社団法人KIP知日派国際人育成プログラム 理事長） 齋藤 弘（国際教養大学客員教授） 鷹城 勲（日本空港ビルデング株式会社 代表取締役社長）

【タイムテーブル】（インターネットによる Live 配信を予定）

10:30	開会の挨拶	中嶋嶺雄(UHHAエグゼクティブ・コミッティ座長 ※VTRによる)	10:45	鷹城勲(UHHAエグゼクティブ・コミッティ副座長)
11:00	特別講演	テーマ:「次世代の人材育成」	11:20	スリ・ムルヤニ・インドラワティ(世界銀行専務理事)
11:25	パネルディスカッション1	テーマ:「21世紀(次世代)の人材育成(プロファイル)、グローバル化の中での大学の役割とは」	12:20	パネリスト スリ・ムルヤニ・インドラワティ(世界銀行専務理事) 板東久美子(文部科学省高等教育局長) グレン・S・フクシマ(在日米商工会議所元会頭) 黒田玲子(東京理科大学総合研究機構教授、東京大学名誉教授) 小林美和(ポーイング・ジャパン 政府関係/渉外担当ディレクター)
13:30	基調講演	テーマ:「文明社会の成熟とは」	14:10	猪瀬直樹(東京都副知事)
14:20	Introduction	About Development Japan	14:35	Our Vision ~あらゆる境界を越えて~
14:20	パネルディスカッション2	モデレーター:市川博也 国際教養大学グローバル・ビジネス課程長/教授	14:35	若者が求める、社会のカタチ ~想いを形にするために~
16:45	学生を代表して「国際通貨基金・世界銀行年次総会2012」に参加する Development Japan の協力を得て、若者が求める社会の形やグローバルに活躍する次世代の人材像等について、会場に集まった参加者と共にディスカッションを開催します。	15:35	日比谷武(富士ゼロックス株式会社 常勤監査役) 柴田励司(株式会社Indigo Blue 代表取締役社長) 西川久仁子(株式会社ファーストスター・ヘルスケア 代表取締役社長) ユー・アンジェラ(上智大学学術交流担当副学長) Development Japan	
17:00	閉会の挨拶	瀧本明仁(日本空港ビルデング株式会社 UHHA事務局長)	15:45	世界と日本 ~未来のヴィジョンをともに描く~
17:05			16:45	日比谷武(富士ゼロックス株式会社 常勤監査役) 西川久仁子(株式会社ファーストスター・ヘルスケア 代表取締役社長) バックカード啓子(社団法人KIP知日派国際人育成プログラム 理事長) 齋藤弘(国際教養大学客員教授) Development Japan

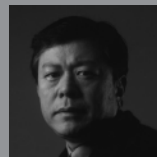
※参加者、講演内容、講演時間などが予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【参加者プロフィール】（敬称略）



中嶋 嶺雄

国際教養大学理事長・学長 UHHA エグゼクティブ・コミッティ座長
1936年長野県松本市生まれ。1965年東京大学大学院社会学研究科（国際関係論）修了。98～01年国立大学協会副会長。オーストラリア国立大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校大学院の客員教授。2003年度「正論大賞」受賞。04年から全国初の公立大学法人・国際教養大学の理事長・学長。著書は「現代中国論」「国際関係論」「中国・台湾・香港」「日本人の教養」「全球教育論」「音楽は生きる力」「世界に通用する子供の育て方」等。



猪瀬 直樹 基調講演

東京都副知事
作家。1946年、長野県生まれ。87年『ミカドの肖像』で第18回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。『日本国の研究』で96年度文藝春秋読者賞受賞。以降、特殊法人等の廃止・民営化に取り組み、02年6月末、小泉首相より道路公団民営化推進委員に任命される。06年10月、東京工業大学特任教授、07年6月、東京都副知事。近著に「決断する力」(PHP 新書)、「言葉の力」(中公新書)など。



スリ・ムルヤニ・インドラワティ 特別講演&パネリスト

世界銀行専務理事
世界銀行の全ての地域総局の業務の統轄に加え、公正監察総局、制裁委員会事務局、評価・執行停止担当局など組織管理機能を統括。
2010年6月の世界銀行入行前には、インドネシアの財務大臣および経済調整担当大臣として、インドネシアの経済政策を主導。財務大臣就任以前はインドネシア国家開発企画庁長官として、2004年の津波による壊滅的被害からの復興に当たり、政府と国際機関による取り組みを調整。また、国際通貨基金(IMF)の理事も務めた。さらに、インドネシア大学で教鞭をとった他、ジョージア州立大学アンドリュウ・ヤング公共政策大学院の客員教授を務めた経験もある。イリノイ大学で経済学博士号を、インドネシア大学で経済学学士号を取得。また、ユーロマネー誌が選ぶ「今年を代表する世界の財務大臣」、「アジア新興国最高の財務大臣」など、様々な名誉や賞に輝いている。フォーブス誌の「世界で最も影響力のある女性100人」にも常に登場している。既婚。3子。



板東 久美子 パネリスト

文部科学省 高等教育局長
1954年岡山県岡山市生まれ。1977年東京大学法学部卒業後、文部省入省。生涯学習局婦人教育課長、文化庁文化政策部著作権課長等を経て、1998年～2000年に秋田県の副知事を務める。その後、文部科学省高等教育局高等教育企画課長、大臣官房人事課長、大臣官房審議官等を歴任し、2006年に内閣府男女共同参画局長に就任。2009年、文部科学省生涯学習政策局長を経て、2012年より現職に至る。